

新まち通信

～明日のために～

日本装飾美術学校と行政の連携で、道標整備に取り組んでいます。

富士見町が現在実施している百まつりシリーズのひとつである「百歩まつり」。そのなかの散策コース「甲州街道コース（瀬沢古戦場～ゆーとろん水神の湯）」の道標整備を、日本装飾美術学校と富士見町が連携して行うことになりました。道標を製作してくださるのは、富士見町在住の陶磁工房3年 水野里香さんと千葉県出身の金属工房2年 森 宙（そら）さんです。先月第1回目の打合せと現地の下見を行ないました。また、地元区長説明会を開催し住民の皆様の協力も呼びかけました。

現地踏査は景観の確認と道標設置個所の選定を目的に行ないました。いざ現地に出ると頭で考えていたイメージとは違い、どういった標示が散策して下さる方にとってわかり易く有効であるか頭を悩ませました。

あらかじめ用意した公図と現地を確認しながら、道路敷（官地）に設置することにも心がけました。まだまだ始まったばかりの取り組みですが、来年の6月設置を目標に進めてまいりますので、お近くの皆様のご協力を宜しくお願い致します。

このコーナーに関する“ご意見ご感想”をお寄せください。

<お問い合わせ> 総務課新しいまちづくり係

TEL62-9328 (有)9328 FAX62-4481

E-mail: shinmachi@town.fujimi.nagano.jp



「災害時における応急措置に関する協定締結

地震、豪雨等により災害が発生した際の応急対策時、水道事業協同組合の皆さんにご協力いただきます。

断水は私たちの日常生活に大きな障害となります。この協定により大規模災害等の発生から断水となった場合は、町からの要請がなくても水道業者の皆さんの判断で迅速な応急対策をしていただくことができるようになりました。



5月31日 役場で行なわれた協定調印式

高原の風に吹かれて

一步一步進む、自転車の町

7月23・24日とパノラマスキー場で自転車トップメーカーのシマノが主催するシマノ・バイカーズ・フェスティバルが開催されます。マウンテンバイクなど自転車愛好者が延べ6千人余り集い、様々な形で自転車を楽しみます。

入笠山に一気に駆け上がるヒルクライム、山頂付近のツーリング、4時間に同じ場所を何周回るか競うエンデュロレースなどです。昨年開催され、今年2回目となります。

町内を自転車で巡る里山ツーリングは、競技形式のレースとは違って、景色や草花、史跡などを楽しみながら走るほのぼのとしたツーリングです。今年はふれあいセンターを基点に若宮、木の間、横吹、とちの木、塚平、原の茶屋、神戸、栗生、大平、松目を巡ります。元気のいい参加者は、先能、瀬沢や入笠湖、青木の森付近まで足を伸ばします。昨年各家庭の木戸先で暖かいもてなしや、水などを頂き参加者も大満足でした。本年も暖かいご声援や歓迎をよろしく願います。町民の皆さんの何げない声かけや声援が最高のおもてなしになります。参加者もそんなふれあいを楽しみにしているようです。ご協力をお願いします。

また23日夕方からパノラマスキー場で歓迎セレモニーを行います。出店や出し物が楽しめます。どなたでも参加できます。ぜひ、お出かけください。